

図書館だより

Library information

○中央 ☎072-950-5501 (月)休館 ○丹比 ☎072-937-2355 (月)休館
 ○陵南の森 ☎072-952-2750 (月)休館 ○羽曳が丘 ☎072-957-5553 (月)休館
 ○東部 ☎072-950-2002 (月)休館
 ○古市 ☎072-958-0050 (月)休館 開館時間 10:00 ~ 17:30
 ○ブックステーションはびきのコロセアム ☎072-937-7210 (月)休館 開館時間 10:00 ~ 17:30
 全館休館 毎月最終水曜 (12月を除く・祝日の場合は翌日)

●開館時間 10:00 ~ 18:00 (中央は平日 10:00 ~ 20:00 土日祝 10:00 ~ 18:00)

おはなし会 (11月)			今月の特集テーマ	
中央図書館	5日(出) 19日(出)	11:00 ~	一般	映像化された本
	13日(日) 27日(日)	13:30 ~	児童	パーティーの本
陵南の森図書館	6日(日) 13日(日) 26日(出)	11:00 ~	一般	かつてのYAに今どきのYAの本
	19日(出)	15:00 ~		
	20日(日) (小さい子向き)	11:00 ~		
	20日(日) (少し長いお話を聞ける子向き)	11:30 ~	児童	本をよんでタイムトラベル!
東部図書館	9日(火)	10:45 ~	気になる 手にとる 本のPOP 特別展示: 東京都江戸川区東部図書館 紹介コーナー	
古市図書館	19日(出)	11:00 ~	仕事百科	
羽曳が丘図書館	12日(出) 26日(出)	15:00 ~	わくわく古代	
丹比図書館	26日(出)	10:30 ~	思わず二度見しちゃう題名(タイトル)	

てくてく はびきの図書館めぐり

実施期間: 10月27日(休) ~ 11月29日(火)
 この秋、市内の各図書館で開催するイベントを1冊の冊子にまとめました。スタンプラリー、クイズ、ビンゴなど、内容は館ごとに違います。それぞれのイベントの条件を達成すると、オリジナルステッカーのプレゼントがあります。各館でお配りしている「てくてく はびきの図書館めぐり」を持って、市内の図書館めぐりをしてみませんか?

イベント一覧

- ◇中央図書館 「秋のボンボンスタンプのすすめ」
- ◇陵南の森図書館 「はびコレ! ~羽曳野の図書館あつめました~」
- ◇羽曳が丘図書館 「クイズでGO!!」
- ◇丹比図書館 「タンビクエスト~失われたビンゴ~」
- ◇東部図書館 「めざせ! ストライク!!」
- ◇古市図書館 「すぐろくで本(ポン)!」
- ◇ブックステーションはびきのコロセアム 「クリアせよ! ~BSコロセアムからの指令~」

休館日・開館時間変更のお知らせ

10月から、図書館の休館日・開館時間が変わりました。
 中央図書館 毎週(月) 休館 (祝日含む)
 (出)・(日)・祝日の開館時間 10:00 ~ 18:00
 陵南の森・丹比・羽曳が丘・東部図書館 毎週(金) 休館 (祝日含む)
 ブックステーションはびきのコロセアム (火)・(木)・(土)開館 (祝日は休館)
 なお、毎月最終水曜日(祝日の場合はその翌日)は館内整理のため全館休館となります。
 ※11月30日(火)は全館休館です。

陵南の森図書館・ブックステーションはびきのコロセアム 臨時休館のお知らせ

11月29日(火)は、陵南の森総合センターの電気設備点検のため、臨時休館させていただきます。

中央図書館・ブックポスト使用中のお知らせ

11月30日(火)は、LIC はびきのの電気設備点検による休館のため、中央図書館ブックポストの使用を中止します。

サラザボール

人道・人権・プロパガンダ

先日「第72回全国植樹祭しが」の中継を見る機会に恵まれた。若人の代表が宣言した、森の緑のしずくが川に沿い琵琶湖に注ぐ。そして豊潤な湖になる、という言葉が琴線に触れた。
 この瞬間、時を同じくして昭和24年5月31日「人権擁護委員法」が施行され、73年を迎えたことを思った。人権擁護委員法施行により、日本国民に「基本的人権」の大切さを確立定着させた偉大さには敬意を表するのみである。
 共にこの終戦直後の荒廃した時代でありながら、我ら先人は国土復興及び国民の権利確立のため時代を見据えた慧眼に敬服する。これら制度創設活動

のお陰で国土の緑化や湖沼の豊潤が進み経済発展の基盤が造られた。

本年2月、突如ロシアによるウクライナ侵攻が始まった。4か月が過ぎ未だ終局が見えない情勢下、戦火の犠牲にある子ども・民間人の報道を見聞きするにつけ、何ともやるせないもどかしい思いになる。そして毎日の報道に「人道」「人権」「プロパガンダ」の言葉を耳に目にしない日は無い。

この3つの言葉のうち「人道」で特筆すべきは、何といっても「戦場の外交官杉原千畝」である。第二次世界大戦の最中、ナチスドイツに迫害されたユダヤ人の国外避難に、時の日本政府からの警告にも関わらず、人道を貫き国境通過ビザを発給し続け多くのユダヤ人を救済した事実。パスポートの受給を受けアメリカを始め友好国へ逃

れ命を護った子孫人数、現在50万人ともいわれ、エルサレム市はナチスドイツのホロコースト(ユダヤ人大量虐殺)から多数のユダヤ人を救った日本の外交官杉原千畝に因み、同市にある広場を「チウネ・スギハラ広場」と命名、昨年10月11日に記念式典を開き顕彰した。
 杉原の名を冠した通りなどは、イスラエル国内に複数存在するがエルサレムでは初めて。イスラエルと日本の良好な関係が続いており、年々強固なものとなっている。
 長い間、イスラエルはパレスチナと紛争状態にある。この問題が、交渉によって平和的に解決されることを願わんばかりである。

はびきの し じんけんけいはつすいしんきょうぎ かい
 羽曳野市人権啓発推進協議会